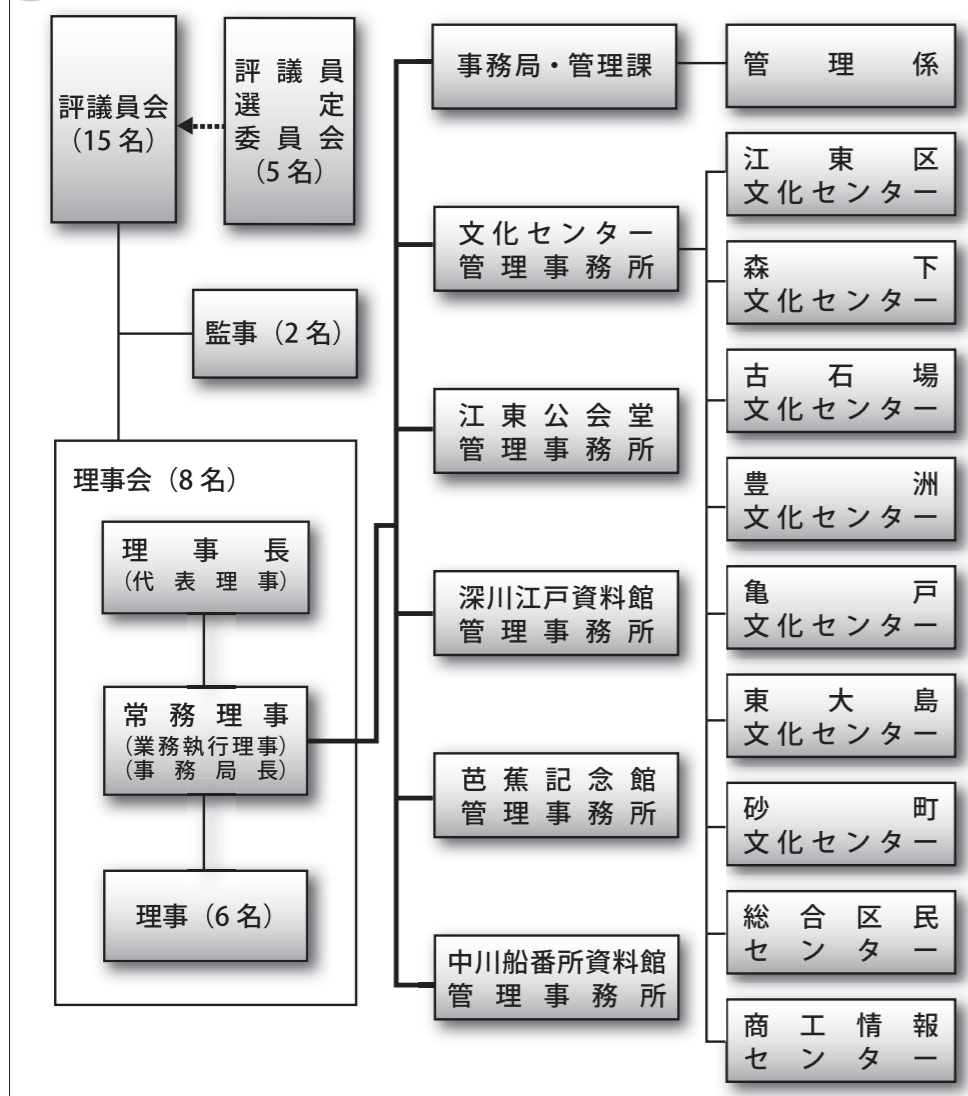


公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団の 平成23年度事業計画

組織



【評議員会】第三者機関（評議員選定委員会）で選任された評議員（14名以上20名以内）で構成され、当財団の定款及び法令に基づく決議を行うための最高意思決定機関です。事業計画・予算・事業報告・決算の承認、定款の変更、理事・監事の選任等が主な権限です。

【理事会】評議員会で選任された理事（7名以上10名以内）で構成され、当財団の定款及び法令に基づく業務執行機関です。業務執行の決定や、理事職務執行の監督のほか、理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の選定等の職務を行います。

【監事】評議員会で選任された監事（2名以上3名以内）で構成され、当財団定款に基づく理事職務の執行を監査し、法令で定める監査報告を作成する役割を担っています。

【評議員選定委員会】評議員を選任するために組織された第三者機関で、外部委員2名、評議員1名、監事1名、事務局員1名の合計5名で構成されています。

【職員態勢】平成23年4月1日現在の職員数 役員2名、常勤職員97名、非常勤職員30名

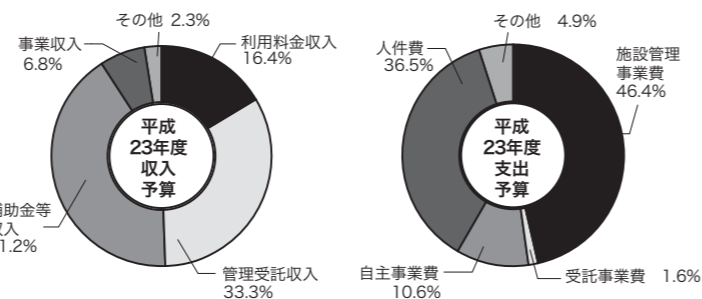
- 【管理運営施設】
- A. 地域文化施設**
江東区文化センター、森下文化センター、古石場文化センター、豊洲文化センター、亀戸文化センター、東大島文化センター、砂町文化センター
 - B. 芸術文化施設**
ティアラこうとう（江東公会堂）
 - C. 歴史文化施設**
深川江戸資料館、芭蕉記念館、中川船番所資料館

所在地マップ



平成23年度収支予算

収入		支出	
利用料金収入	403,777	施設管理事業費	1,145,636
管理受託収入	822,584	受託事業費	38,541
補助金等収入	1,018,384	自主事業費	261,923
事業収入	168,392	人件費	903,218
その他	57,246	その他	121,065
収入合計	2,470,383	支出合計	2,470,383



平成23年度事業実施方針と事業予定

平成23年度の事業実施にあたり、地域文化施設（文化センター7館・総合区民センター）・芸術文化施設（ティアラこうとう）・歴史文化施設（深川江戸資料館・芭蕉記念館・中川船番所資料館）がそれぞれの特徴を捉えながら、下記の方針に基づいて事業を展開します。
 ※男女共同参画推進センターは、平成23年4月1日から江東区が直接運営することになりました。また、放送番組制作事業は、平成23年3月31日をもって江東区との受託契約を終了しました。

A. 地域文化施設（文化センター7館・総合区民センター）

文化を核とした地域ネットワークの構築による文化度の高い街づくりを目指して、次の事業を行います。

区分	実施方針	特徴的な事業内容
講座	だれもが参加しやすい講座を開講し、生涯学習を推進します	一般教養講座、技芸習得講座をはじめ、地域文化資源を活かした講座や学習成果を活かす地域還元型の講座
参加体験型	地域と協働で交流事業を行い、地域ににぎわいを創出します	館まつり、展示・発表会、囲碁・将棋大会、地域文化資源を活かした事業、大学・企業との連携事業、KOTO街かどアーティスト事業
展示・発表	ゆかりの文化人を顕彰するため、併設記念館を運営します	併設記念館運営、併設記念館関連事業
団体育成・支援	自主グループなど学習団体の支援により住民相互の交流を促進します	自主グループ育成・支援、成果展、成果発表会
次世代育成	次世代育成により住民相互の交流を促進します	江東少年少女合唱団運営、こども囲碁・将棋大会、こども俳句塾
情報収集・発信	多様な情報を収集、有効活用し、有益な情報を発信します	カルチャーナビKOTO発行、ホームページによる情報提供、地域情報紙発行
イベント（鑑賞型）	文化芸術への関心を高め、理解を深める機会を提供します	文化芸術活動支援、芸術文化・育成啓蒙、様々なジャンルの舞台芸術、江東区ナマプラザ
施設管理	利用者の視点に立って、安全で信頼される地域の拠点として効率的な施設運営を行います	創造型、区民参加型事業のほか、地域協働や地元になぎわいを創出する鑑賞型事業 各種会議室・研修室・ホール等貸出施設の管理・運営、施設間ネットワークやインターネットを利用したサービスの提供、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入
利用者支援	施設利用者等地域の活動団体を支援します	コピー機・印刷機の提供、貸出用ロッカーの設置

B. 芸術文化施設（ティアラこうとう）

新しい特色ある地域文化の創造と区民参加の促進を目指して、次の事業を行います。

区分	実施方針	特徴的な事業内容
イベント（鑑賞型）	新たな地域文化、芸術の創造に取り組みます	区提携団体（東京シティ・バレエ団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団）による公演やポピュラー音楽、演歌など様々なジャンルの舞台公演、ティアラ友の会運営
教育・普及事業	区内小学校へのソフトの出前事業、区提携団体による公開リハーサル、ワークショップなど	ティアラ友の会情報紙（ティアラペーパー）発行、インターネットを通じた情報提供、マスメディアとの連携やロケの誘致など
情報収集・発信	大・小ホール利用団体チラシ設置コーナー	大・小ホール、各種練習室、会議室等貸出施設の管理・運営、施設間ネットワークやインターネットを利用したサービスの提供、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入
団体育成・支援	次世代育成	ティアラ・ジュニアバレエ教室、ティアラこうとうジュニアオーケストラの運営
参加体験型	地域と協働で交流事業を行い、地域ににぎわいを創出します	地域交流イベント、区民オーケストラやアマチュア芸術団体への協力など
施設管理	利用者の視点に立って、安全で信頼される地域の拠点として効率的な施設運営を行います	大・小ホール、各種練習室、会議室等貸出施設の管理・運営、施設間ネットワークやインターネットを利用したサービスの提供、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入
利用者支援	施設利用者等地域の活動団体を支援します	コピー機の提供



C. 歴史文化施設（深川江戸資料館・芭蕉記念館・中川船番所資料館）

江東区の歴史や文化への理解を深めるために、「見る・知る・学ぶ・参加する」という視点から積極的な事業展開を推進します。

区分	実施方針	特徴的な事業内容		
		深川江戸資料館	芭蕉記念館	中川船番所資料館
常設展	歴史文化施設の特徴を活かした魅力ある展示会を区民に提供します	江戸時代末期の深川佐賀町の町並みと生活再現	『おくのほそ道』を旅する、芭蕉の旅姿（モデル）、切絵図にみる下町、絵図にみる大江戸八百八町と深川の姿	中川番所再現、江戸をめぐる水運、釣具展示、郷土の歴史・文化紹介展示
特別展	木曾街道六十九次展、東海道中膝栗毛展、企画展「広重の旅と名所絵」（仮題）、展示室中行事再現	開館30周年特別展「芭蕉書簡展」、歴史の中の武將と文人、ちびり絵「奥の細道」、前期企画展「俳諧の源流と芭蕉の周辺」、後期企画展「近代俳人」	特別企画展「江東区ゆかりの人々」と中川番所（仮称）、企画展「翌川沿岸の歴史」、収蔵資料展	
講座	歴史文化施設の特徴を活かした次世代の育成や支援を図り、学習団体等との連携を図りながら、魅力ある講座イベントを開催します。また、地域の特色を活かした事業を実施することでコミュニティを活性化し、地域・NPO・民間等との連携を図りながら、住民相互の交流を図ります。さらに、多様な情報を有効活用し、有益な情報を発信することで、コミュニティの活性化、文化振興を行います。	講座「深川を知る」（仮題）	文学講習会、芭蕉記念館俳句会、ジュニア俳句教室	講座「翌川沿岸の歴史」
イベント	芸術公開（新内流し・江戸小歌・正月館事業 獅子舞）、講演会、展示会・演劇公演等の協力	芸術公開（新内流し・江戸小歌・正月館事業 獅子舞）、講演会、展示会・演劇公演等の協力	第30回時雨忌大会、「奥の細道」事業、「こども俳句七夕祭り」展	江戸和製作楽演奏、美術魚拓制作実演、釣り名人トーク、親子ハセ釣り大会、こうとう記録映画鑑賞会
教育・普及事業	団体研修、取材・撮影協力、レファレンス協力、学芸員実習生受入、解説ボランティア養成	団体研修、取材・撮影協力、レファレンス協力、学芸員実習生受入、解説ボランティア養成	図書閲覧、学芸員実習生受入	ミュージアム・トーク、図書閲覧、学芸員実習生受入、学習補助
資料収集・保管	歴史・文学等の資料を適切に管理し、これを有効に活用します	文献・絵画資料の購入、生活用具・レプリカ資料の製作、寄贈資料の受入	真鍮鑓十氏コレクションなど俳句文学関係資料の収集・保存	船番所関係資料、釣り道具、その他文献資料の収集・保存
施設管理	利用者の視点に立って、安全で信頼される地域の拠点として効率的な施設運営を行います	小劇場、レコールの管理・運営、施設間ネットワークやインターネットを利用したサービスの提供、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入	会議室、研修室、分館会議室の管理・運営、施設間ネットワークやインターネットを利用したサービスの提供、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入	資料閲覧学習室の管理・運営、法令の遵守、危機管理体制の確立、省エネ機器の導入
刊行物・グッズ	歴史文化施設の特徴を活かした利用者サービスの向上を図ります	資料館ノート、特別解説書の配布、各種書籍・絵はがきの販売	時雨忌大会会集、ジュニア俳句集、報告書、各種書籍・グッズの販売	図録、こども向け解説書、各種書籍・グッズ販売



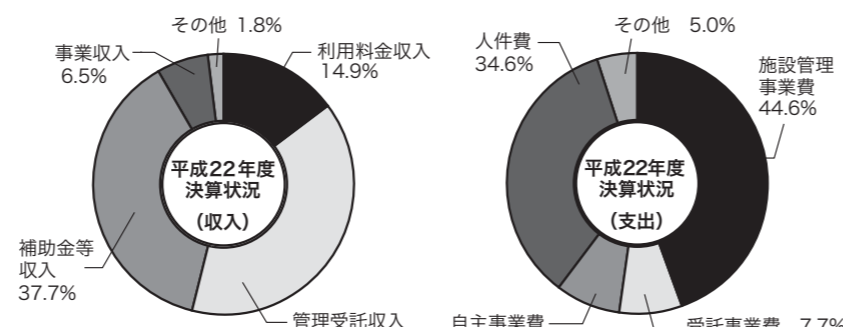
平成23年7月10日発行

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団の平成22年度実績

平成22年度収支決算

収入		支出	
利用料金収入	405,283	施設管理事業費	1,212,576
管理受託収入	1,065,642	受託事業費	210,634
補助金等収入	1,027,521	自主事業費	221,442
事業収入	178,202	人件費	941,076
その他	46,874	その他	133,742
収入合計	2,723,522	支出合計	2,719,470
次期繰越収支差額			4,052

※財団全体の収支決算は、下記に記載のない事務局、CATV 経費を含みます。



昨年4月公益財団法人への移行と同時に名称も変更し、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団となって、初めての決算を迎えました。平成22年度決算額は、江東区の指定管理者としての江東区文化センター等14施設を管理運営するために支出した施設管理事業費のほか、区政情報発信のための放送番組制作事業や男女共同参画推進センター事業に支出した受託事業費、講座やホールイベント等事業に支出した自主事業費、職員の給料等に支出した人件費など、総額で約27億2千万円、対前年度比で3千万円余の減となっております。今後とも、施設管理費等の経費削減、施設利用料金やホールイベント入場料等の収入確保に加えて、サービスの向上にも努めてまいります。

さて、本年3月11日に東日本大震災が発生いたしました。当方の呼びかけに対して、被災者の方々に募金をしていただきまして誠にありがとうございました。また、ホールイベントや講座などの一部事業を中止させていただいたほか、夜間の施設利用自粛のお願いをするなど、利用者の皆様にはご迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんでした。

夏期には、電力需給状況が逼迫することから、これまでの照明の一部消灯やエレベーターの一時停止に加えて、エアコンの運転を大幅に制限するなど、さらなる節電対策を実施させていただく必要があると考えています。当財団管理運営施設利用者の皆様には、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

□事業実績について 事業実績は、各施設で実施したすべての事業ではありません。各施設の特徴的な事業を抜粋して紹介しています。(事業数、参加者数はすべての事業の数ではありません。)
 □収支状況の科目の説明 (収入科目) 利用料金収入…施設等の利用料金による収入、管理受託収入…施設の管理等に對する区からの受託収入
 補助金等収入…人件費や事業に對する区からの補助金等、事業収入…講座や芸術鑑賞会などの参加費等事業収入、その他…その他の収入
 (支出科目) 施設管理事業費…建物等を維持管理するための経費、受託事業費…CATV の番組制作や歴史文化施設の展示など区から受託した事業の経費
 自主事業費…講座や芸術鑑賞会などをを行うための経費、人件費…人件費、その他…その他の経費

A. 地域文化施設

江東区文化センター

●開館 昭和57年6月
●施設 ホール(511席)・レクホール・研修室(5)・会議室(3)・和室(2)・茶室・音楽スタジオ(2)・その他(13)
●施設利用 18,169人
●特徴的 地元の町会・自治会・企業の方々と益壽りや春のふりが祭を協働で実施し、地域コミュニティの活性化に努めています。次世代育成事業として、江東区青少年合唱団、こども囲碁大会、こども将棋大会を実施しています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	50代からのパワーアップ 和歌でめぐる山と歌、江東区英語ボランティアガイド養成講座ほか	45	1,782
参加体験型	春のふりが祭	1	3,300
展示・発表	こうとう文化芸術祭、成果発表会、成果発表展、展示ロビー発表活動、プログラムコンサート	8	11,040
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援、文化芸術団体との協働	6	95団体 170人
次世代育成	江東区青少年合唱団、こども囲碁大会、こども将棋大会	3	624
情報収集・発信	カルチャーナビKOTO発行、ホームページでの情報提供、地域情報紙「文化センターニュース」発行、人財活用事業	4	—
イベント(鑑賞型)	KOTO新かどアーティスト、新江東、元気の出るコンサート、サツスーパーコラボレーションほか	20	21,200

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	67,276	施設管理事業費	157,974
管理受託収入	90,338	受託事業費	67,722
補助金等収入	168,489	自主事業費	141,584
事業収入	37,347	人件費	125,233
その他	5,417	その他	5,057
収入合計	368,867	支出合計	368,867

森下文化センター

●開館 平成3年12月
●施設 レクホール・AVホール・多目的ホール・研修室(4)・会議室(3)・和室・茶室・音楽スタジオ・創作室・田河水泡のらくる館・伊東深水・関根正二紹介展示コーナー・伝統工芸展示室・郷土資料展示室併設
●施設利用 9,207件 204,714人
●特徴的 第6回のらくるマンガ賞には全国各地から応募があり、個性あふれる力作139点が寄せられました。11月には森下アートスペースがオープンし、マンガ&アート情報を発信しています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	マンガを語る、プロに学ぶうマンガ道場ほか	22	883
参加体験型	深川体験わーるど、森下フェスティバル	2	3,423
展示・発表	田河水泡のらくる館、伊東深水・関根正二紹介展示、のらくるマンガ賞	3	11,138
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援	2	66団体
次世代育成	講座に含む(キッズアゲンダ)	—	—
情報収集・発信	地域情報紙「のらくる便り」発行	1	—
イベント(鑑賞型)	下町ライブ「PEZ」、なぎら健造フォーク夜話ほか	7	1,363

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	36,010	施設管理事業費	94,408
管理受託収入	58,068	受託事業費	—
補助金等収入	79,788	自主事業費	14,655
事業収入	10,253	人件費	75,386
その他	2,243	その他	1,913
収入合計	186,362	支出合計	186,362

古石場文化センター

●開館 平成9年10月
●施設 大研修室・研修室(5)・会議室(2)・和室(2)・茶室・音楽スタジオ・小津安二郎紹介展示コーナー・図書館併設
●施設利用 7,282件 144,799人
●特徴的 江東シネマフェスティバルは、区民サポーターとともに映画で地域を盛り上げる事業として定着し、小津安二郎監督の生誕地にふさわしいと地元で好評を得ています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	観光ガイドボランティア養成講座(パート2)、生誕100年澤村国太郎、澤村国太郎の舟士にチャレンジほか	27	840
参加体験型	古石場文化センターまつり	1	15,500
展示・発表	小津安二郎紹介展示コーナー、成果発表会、観劇発表会、小津クイズ、展示ロビー発表活動ほか	5	11,700
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援、映画音響ガイド制作ボランティアサポート	3	46団体
次世代育成	こども映画ワークショップ、たいけんはっけんばのまら、親子で学ぶ理科社会(講座に含む)	—	—
情報収集・発信	江東シネマ倶楽部だより、地域情報紙「古石場文化センターニュース」発行	2	—
イベント(鑑賞型)	第4回江東シネマフェスティバル、江東シネマクラブ、音語り「秋日和」ほか	11	7,158

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	20,509	施設管理事業費	91,230
管理受託収入	70,391	受託事業費	—
補助金等収入	72,102	自主事業費	16,001
事業収入	10,992	人件費	67,093
その他	1,099	その他	1,469
収入合計	175,931	支出合計	175,793

豊洲文化センター

●開館 平成元年4月
●施設 レクホール・会議室(6)・和室・茶室
●施設利用 6,263件 141,160人
●特徴的 立地条件を活かし、地域の大学・企業・機関と協働で講座や豊洲フェスタを開催しました。また、親子でつくるう!芝工大イベント、こども囲碁教室、ロボットセミナーなどこども対象、親子で参加できる事業に取り組み、今後も充実させていきます。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	英語で読む児童文学、社年(おとあ)が読み、歩く名作文学大正編〜、江戸文学教室ほか	19	651
参加体験型	豊洲フェスタ	1	10,079
展示・発表	成果発表展、展示ロビー発表活動	2	—
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援、無料体験教室月間	3	96団体
次世代育成	ロボットセミナー、夏休みこども工房、こども囲碁(講座に含む)	—	194
情報収集・発信	地域情報紙「豊洲文化センターニュース」発行	1	—
イベント(鑑賞型)	FUSHIGIで?不思議な?音楽会、ブラックベルベツLIVE、コンサートパンピーニほか	4	1,025

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	13,982	施設管理事業費	33,188
管理受託収入	18,876	受託事業費	—
補助金等収入	69,357	自主事業費	9,248
事業収入	7,817	人件費	67,926
その他	1,614	その他	1,284
収入合計	111,646	支出合計	111,646

亀戸文化センター

●開館 平成12年10月
●施設 ホール・大研修室・研修室(3)・会議室(3)・和室(3)・その他(5)
●施設利用 10,461件 323,790人
●特徴的 亀戸文化センター 10,461件 323,790人 隣接情報センター 4,742件 103,145人 「かめいどらぼ」をはじめとする、舞台芸術に関心のある人材を育成しました。また、区文化観光課や地元の商店街と協力し、亀戸観光ボランティアガイドの育成を行いました。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	日本演劇のあゆみ、亀戸観光ボランティアガイド、舞台ワークショップ、表現ワークショップ	16	379
参加体験型	カメラクラブはなめまつり	1	6,900
展示・発表	成果発表展、展示ロビー発表活動	4	26
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援、一日体験教室ほか	4	47団体 217人
次世代育成	中学生舞台スタッフワーク、中学生表現ワークショップ	—	—
情報収集・発信	地域情報紙「カメリアペーパー」発行、「かめいどらぼ」発行	2	—
イベント(鑑賞型)	白石加代子「百物語」、カメリア区民演劇祭、演劇「Duet For One」ほか	25	6,896

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	60,580	施設管理事業費	182,958
管理受託収入	122,048	受託事業費	—
補助金等収入	82,263	自主事業費	15,871
事業収入	9,816	人件費	76,208
その他	1,497	その他	1,167
収入合計	276,204	支出合計	276,204

東大島文化センター

●開館 昭和62年7月(平成3年3月移転)
●施設 レクホール・AVホール・研修室(5)・会議室(3)・和室(2)・茶室・音楽スタジオ・美術室
●施設利用 9,692件 167,157人
●特徴的 講座で養成したガイドの案内で、地域に位置する小名木川周辺を船で巡る「小名木川リバーツアー」とその関連事業は、地域を理解するとともに大きな関心と呼び多くの方が参加しています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	小名木川リバーガイド養成、大島の歴史・収蔵庫からのメッセージ、メンズ・ピラティスほか	35	1,238
参加体験型	ふれあいまつり、スプリングサウナー、囲碁大会、小名木川リバーツアー、小名木川川釣りほか	6	7,281
展示・発表	水辺に関する企画展示、季節の展示、成果発表会・成果発表展、展示ロビー発表活動	5	18,570
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援、リバーガイドフォローアップ事業	3	67団体
次世代育成	こどものためのクラシックバレエ、こども囲碁、ジュニア落語(講座に含む)	—	—
情報収集・発信	地域情報紙「東大島センターニュース」発行	1	—
イベント(鑑賞型)	山下淳ピアノリトエーションコンサート〜、お笑いいふほか	3	577

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	20,283	施設管理事業費	59,935
管理受託収入	39,322	受託事業費	—
補助金等収入	74,677	自主事業費	16,048
事業収入	14,133	人件費	72,762
その他	2,319	その他	1,989
収入合計	150,734	支出合計	150,734

砂町文化センター

●開館 平成2年4月
●施設 研修室(2)・サブレクホール・会議室(5)・和室・茶室
●施設利用 7,746件 163,596人
●特徴的 区内の小学生約7,422人が参加したジュニア俳句大会を継続的に実施し(平成22年度で第五回)、こどもたちに俳句を通じて言葉の大切さを伝えています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	俳句実作講座、親子でアート、シュマンとドレイク・ロマン主義	29	1,320
参加体験型	サマフェスティバル、ウインターフェスティバル、一坪ショッパ	3	6,893
展示・発表	石田波郷記念館、ジュニア俳句大会、はこべ俳句大会、成果発表会・成果発表展、展示ロビー発表活動	7	32,322
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援	2	61団体
次世代育成	講座(こどもバレエ、こども俳句会、出張こども俳句教室)に含む	—	—
情報収集・発信	地域情報紙「波郷記念館だより」砂町文化センターニュース」発行	1	—
イベント(鑑賞型)	人形劇「あやとちるきおおかみ」、「タマ」、「砂町文化学 柳家小三治独演会	2	703

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	23,852	施設管理事業費	84,384
管理受託収入	60,202	受託事業費	—
補助金等収入	75,649	自主事業費	15,715
事業収入	13,238	人件費	73,172
その他	1,581	その他	1,251
収入合計	174,522	支出合計	174,522

総合区民センター

●開館 昭和54年4月
●施設 レクホール・会議室(6)・調理室・その他
●施設利用 11,318件 250,380人
●特徴的 調理室のある施設であることと駅に近接であるという立地条件を生かし、多様な料理講座をはじめ、おどめりりに受講できる教養講座、歩きながら地域の文化を学ぶ講座などを展開しています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	和のハーブで簡単レシピ、おどめりりのスイーツ作り、東区の寺社と七福めぐり	16	452
展示・発表	講座成果展(実用書道、デジタル写真レタッチ入門)	1	2講座(42人)
団体育成・支援	自主グループ・利用グループ支援	2	41団体
イベント(鑑賞型)	親子で楽しむボビエコンサート、ぬいぐるみ人形ミュージカル「三匹のこぶた 白猫と七人の小人」、清水秀子ジャズライブin大島	3	723

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	19,140	施設管理事業費	126,936
管理受託収入	107,466	受託事業費	—
補助金等収入	70,662	自主事業費	5,498
事業収入	4,938	人件費	70,042
その他	1,859	その他	1,529
収入合計	204,005	支出合計	204,005

B. 芸術文化施設

ティアラこうとう(江東公会堂)

●開館 平成6年12月
●施設 大ホール(1,234席)、小ホール(140席) リーサル室・練習室(5)・会議室(3)・その他(8)
●施設利用 14,091件 548,511人
●特徴的 区芸術提携団体によるクラシック音楽、バレエ公演、その他ホビークンサーを実施、ジュニアオーケストラ、ジュニアバレエ教室の運営や区内小学校等への出前公演(アウトリーチ)も実施しています。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
参加体験型	江東区芸術提携団体・区民交流会	1	202
団体育成・支援	江東区音楽家協会、江東区青少年吹奏楽団、ふるさどうとう音楽連盟、江東区ティアラこうとうほか、大ホール3、小ホール13	22	10,225
次世代育成	ティアラ・ジュニアバレエ教室、ティアラこうとうジュニアオーケストラ	6	3,725
教育・普及事業	区芸術提携団体による公開リハーサル及びアウトリーチコンサート、妻島の公開レッスン	8	3,352
情報収集・発信	ティアラ友の会運営及び会報紙「ティアラペーパー」発行	1	1,923
イベント(鑑賞型)	東京シティ・バレエ団/バレエ公演、東京シティ・フィルコンサート、正蔵・小朝二人会、秋元親子コンサート、吉田正記念オーケストラほか	63	34,523

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	91,198	施設管理事業費	327,715
管理受託収入	236,517	受託事業費	—
補助金等収入	111,568	自主事業費	92,806
事業収入	56,671	人件費	75,433
その他	384	その他	384
収入合計	496,338	支出合計	496,338

C. 男女共同参画推進施設

男女共同参画推進センター

●開館 平成3年3月
●施設 レクホール・会議室(2)・研修室(3)・調理実習室・和室(2)・音楽スタジオ・その他(2)
●施設利用 6,975件 106,385人
●特徴的 男女共同参画社会を実現するための拠点施設として区の施策に沿った江東区/バルカレジ 男女共同参画フォーラム、男女共同参画活動援助事業など区からの受託事業を行いました。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
講座	江東区/バルカレジ、DV対策講座、子育てママのためのお仕事講座、男の厨房、こども料理団	23	755
参加体験型	バルシティまつり	1	2,135
団体育成・支援	実力アップ支援セミナー、登録団体事業	3	199団体
情報収集・発信	情報資料室、地域情報紙「はるペーパー」発行、女性関連施設等ネットワーク形成事業	3	—
イベント(鑑賞型)	バルシティサマーカーニバル、男女共同参画フォーラム	2	1,032
保育室運営	さくらんぼ保育室の運営	1	2,917

●収支状況 22年度決算 (単位:千円)

収入		支出	
利用料金収入	8,048	施設管理事業費	60,539
管理受託収入	61,480	受託事業費	12,320
補助金等収入	88,223	自主事業費	896
事業収入	1,735	人件費	88,027
その他	3,029	その他	1,433
収入合計	163,215	支出合計	163,215

深川江戸資料館

●開館 昭和61年11月
●施設 常設展示室・企画展示室・レクホール・小劇場(232席)・その他
●観覧者 63,017人
●施設利用 768件 76,221人
●特徴的 7月24日に再オープン、記念事業として地元小学校・商店街の協力を得たイベント、特別企画展「江東幕末発見展!」を開催しました。

事業分類	特徴的な事業内容	事業数	参加者数
常設展	実物大建築による江戸末期川尻の町並みを再現展示、江戸市民の年中行事再現(正月飾りほか)	常時	観覧者数に含む
特別展・企画展	特別企画展「江東幕末発見展!」、特別展「伝説江戸見聞録」、企画展「江戸民の暮らしー日御のハイキングと江戸の町並り」	3	40,806
イベント	再オープン事業、幕末西洋音楽会、新内流し、長生の江戸小唄、小劇場		